資料No.２

森田小学校の２校化に伴う森田地区の小学校通学区域の変更について

１　経緯

福井市学校規模適正化検討委員会による「福井市小中学校の学校規模及び配置の適正化について」（令和２年５月答申）の中で、学校規模の適正化に向けて「福井市における学校規模の適正化について、第一に検討すべき地域は、森田地区です。とりわけ森田小学校については、急激に大規模校化し、子どもたちの教育活動に支障をきたしています。今後、更に大規模校化が進展することが予想されるので、速やかに２校への分割を進める必要があります。その際、校区を見直し、通学時間や安全面について十分配慮しなければなりません。」と提言があった。

その後、令和２年１０月に森田・河合地区ＰＴＡより「森田・河合地区の小学校・中学校規模適正化に関する要望書」が提出され、「現森田中学校をもう１つの森田小学校へ改築」の要望が示された。それを受けて、福井市北部地域学校規模適正化基本計画策定委員会を設置し、「福井市北部地域学校規模適正化基本計画」（令和４年３月）を策定し、その中で、学校規模適正化に向けた整備方針として、現森田中学校を小学校へ改修し森田小学校を２校に分割すること、中学校を移転新築し、河合地区を校区に含めることが決定した。

２　通学区域の検討

令和９年４月１日の小学校２校化にあたり、下記の３点を考慮した上で、福井市北部地域学校規模適正化基本計画策定委員会で通学区域の検討を行った。

① 学びに適した学校規模
- 各小学校の児童数が 1,000 人（各学年６学級）に近づくと、学びの環境として２校化する効果が少ない。
- ２校とも同じような学びの環境を提供する必要がある。そのため、整備内容や収容する児童数に差が出ないよう配慮する必要がある。

② 地域コミュニティを考慮し、自治会区域を極力分割しない
- 子ども会や地区の行事を考慮すると、自治会区域を分割しない方がよい。
- ただし、①の学びの環境を確保するために、必要最小限の区域分割を伴う可能性はある。

③ 通学路の安全性の確保
- 幹線道路の横断箇所は少ない方がよい。
- 通学距離も考慮する必要がある。

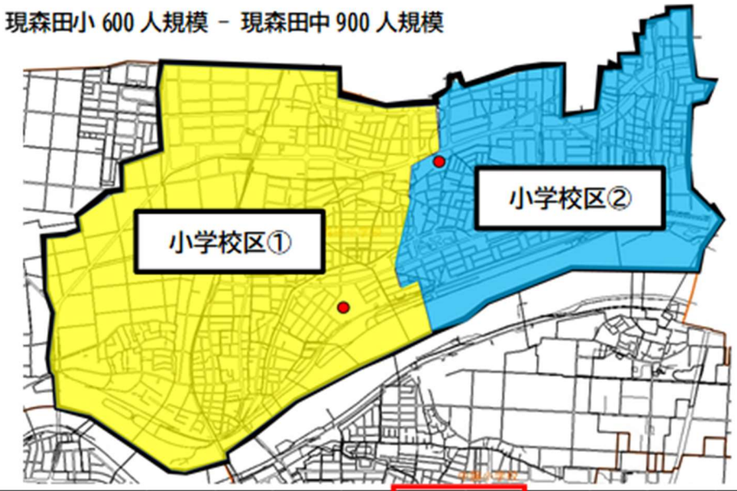
通学区域はＡ）自治会区域を分割しない場合、Ｂ）２校の学校規模が均等になるようにした場合の大きく２つのパターンで検討を行った。

これに合わせて、森田地区内の町丁目ごとに人口推計を行い、地区全体の児童数予測においてピークを迎える令和 17 年（2035 年）を学校規模の検討基準年とした。

Ａ）自治会区域を分割しない場合

自治会区域を分割しない通学区域の設定を行った場合、現森田小学校（小学校区①）が 600 人規模、現森田中学校（小学校区②）が 900 人規模となることが想定される。

【結果】現森田小 600 人規模 － 現森田中 900 人規模



パターン１		2025	増減率	2030	増減率	2035	増減率	2040	増減率	2045	増減率	2050	増減率
高位	小学校区①	555	－	616	111%	581	94%	521	90%	487	94%	450	92%
	小学校区②	549	－	697	127%	887	127%	843	95%	644	76%	544	85%
中位	小学校区①	546	－	600	110%	533	89%	420	79%	352	84%	379	108%
	小学校区②	558	－	691	124%	811	117%	625	77%	424	68%	472	111%

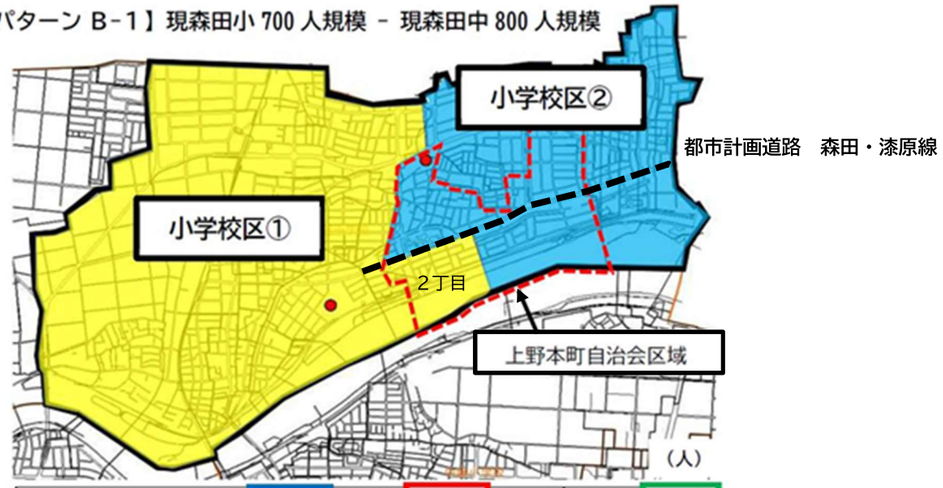
学校名	区域(町名)
小学校①	天池町･石盛町･石盛1～3丁目･稲多新町･稲多浜町･稲多元町･上森田町･上森田1～6丁目･栄町･定正町･定正1、2丁目･下森田町･下森田桜町･下森田新町･下森田藤巻町･下森田本町･古市町･古市1～3丁目･八重巻町･八重巻中町･八重巻東町
小学校②	上野本町1～4丁目･河合寄安町･栗森1、2丁目･上野本町新･栗森町浜･東森田1～4丁目

小学校区②が 1,000 人に近づくため、学びの環境として２校に分けた効果が少なくなること、２校の児童バランスが悪く、同じような学びの環境を提供することにならないため、整備内容や収容する児童数に差が生じることが想定される。

Ｂ）２校の学校規模が均等になるようにした場合

「①学びに適した学校規模」を踏まえ、２校の学校規模を均等にする場合として、以下の２つのパターンの通学区域を設定した

【パターン Ｂ-１】現森田小 700 人規模 － 現森田中 800 人規模



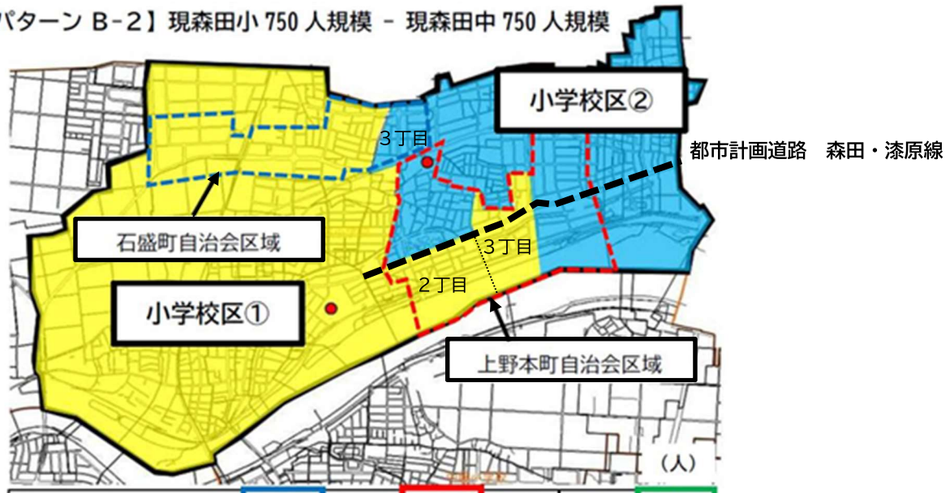
（人）

		2025	2030	2035	2040	2045	2050
高位	小学校区①	640	705	674	613	574	538
	小学校区②	464	608	794	751	556	457
中位	小学校区①	632	688	624	507	435	465
	小学校区②	472	602	720	538	341	386

校区の境目に位置する上野本町自治会から２丁目のみを分割するパターンであり、現森田小学校（小学校区①）が 700 人規模、現森田中学校（小学校区②）が 800 人規模となる。

学校名	区域(町名)
小学校①	天池町･石盛町･石盛1～3丁目･稲多新町･稲多浜町･稲多元町･上森田町･上森田1～6丁目･栄町･定正町･定正1、2丁目･下森田町･下森田桜町･下森田新町･下森田藤巻町･下森田本町･古市町･古市1～3丁目･八重巻町･八重巻中町･八重巻東町･上野本町2丁目
小学校②	上野本町1、3、4丁目･河合寄安町･栗森1、2丁目･上野本町新･栗森町浜･東森田1～4丁目

【パターン Ｂ-２】現森田小 750 人規模 － 現森田中 750 人規模



（人）

		2025	2030	2035	2040	2045	2050
高位	小学校区①	652	729	731	679	607	552
	小学校区②	452	583	737	684	523	443
中位	小学校区①	648	716	681	558	461	482
	小学校区②	456	575	663	487	315	369

石盛町と上野本町の自治会を分割するパターンであり、現森田小学校（小学校区①）が 750 人規模、現森田中学校（小学校区②）が 750 人規模となる。

学校名	区域(町名)
小学校①	天池町･石盛町･石盛1、2丁目･稲多新町･稲多浜町･稲多元町･上森田町･上森田1～6丁目･栄町･定正町･定正1、2丁目･下森田町･下森田桜町･下森田新町･下森田藤巻町･下森田本町･古市町･古市1～3丁目･八重巻町･八重巻中町･八重巻東町･上野本町2、3丁目
小学校②	石盛3丁目･上野本町1、4丁目･河合寄安町･栗森1、2丁目･上野本町新･栗森町浜･東森田1～4丁目

３　今後のスケジュール（予定）

令和４年１１月　通学区域審議会の開催・諮問、区域案の選定
　　１２月～（随時）通学区域変更地区での地元説明、必要に応じて区域案の修正
令和５年　５月～（適宜）通学区域審議会の開催
　　１１月　通学区域審議会の開催・答申
令和５年度中　　通学区域の決定
令和９年　４月　森田小学校２校化